113系 網干総合車両所 F6編成 4両セット

予価:23.540円(本体価格21.400円)

JAN3-1: 134801 カートン内入数:12

商品形態 Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)

関西地区の東海道・山陽本線では1960年代後半から長らく113系が主に快速電車として活躍してきました。 国鉄分割民営化後には後継となる221系や223系が新快速用として登場、のちに快速にも投入されるに従っ て徐々にその数を減らして行く一方、後継形式と比較して見劣りする113系の接客設備を転換クロスシートを 装備した新型車両並みにリニューアルする「体質改善工事」が1998年度から行われ、外観も張り上げ屋根と 濃淡ブラウンにJR西日本のコーポレートカラーであるブルーの帯を締めたシックな装いに改められて活躍し

実車

商品概要

A9571

体質改善工事施工車の機能面は従来の車両同様のために混結が可能で、柔軟な組成と運用が可能な点 から車両需給の変動が激しかった当時に重宝され、頻繁に編成組成の変更が見られました。製品のプロト タイプは2003年頃に見られた、両先頭車は分散型のWAU102形で冷房改造された初期型の113系湘南色、 中間車は体質改善40N工事が施工されたユニットで構成されたF6編成で、本編成以外にも多数見られた混 色編成は湘南色を「かぼちゃ」、体質改善工事施工車を「カフェ・オ・レ」に見立て、愛好家の間では「かぼち やオ・レ」と呼ばれて親しまれました。

- •マイクロエース近郊型電車シリーズの更なる充実
- ・ヘッドライト、テールライト、前面表示器点灯。LED使用(ON-OFFスイッチ付)
- ・フライホイール付動力ユニット搭載

湘南色と体質改善工事施行車の混成編成



JR西日本商品化許諾済

- □ 2000年代初頭の東海道・山陽本線で活躍した網干総合車両所の113系より「かぼちゃオ・レ」と呼ばれた混成編成をセレクト
- □ 4両編成の中でも両端先頭車が非ユニットサッシの初期型、WAU102で冷房改造されたF6編成がプロトタイプ
- □ 国鉄時代にシールドビーム改造された奇数側先頭車の前面を新規作成
- □ おわん型タイフォンカバーを装着

クハ111-5276 モハ113-7029 モハ112-7029 クハ111-5392 編成図 A9571 ライト (M) ライト ←米原 播州赤穂・上郡→

オプション 幅広室内灯:G0001/G0002/G0003/G0004. マイクロカプラー:密連・黒:F0001

シール

付属品